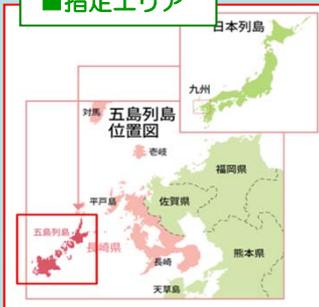


【地域活性化総合特区】椿による五島列島活性化特区【五島市、新上五島町 長崎県】

「日本一の椿の島」づくり

■指定エリア



- 九州の最西端、長崎市の西方海上約100kmに位置する
- 18の有人島と111の無人島からなる

■森林環境の保全  
＜自生椿林の整備＞



■耕作放棄地の解消  
＜椿苗の植栽＞



- 椿の本数は約900万本と日本一を誇る規模
- 椿油の生産量は、過去10年間で4度の日本一

■市・町の花木「椿」



■地場産業の振興  
＜新たな商品開発＞



■観光産業の振興  
＜椿は教会のモチーフ＞



目標

地域資源である「椿」を活用した地域に根ざした地域密着型の6次産業化のモデルケースを構築する。

【期待される効果】

- 5年後の経済効果・・・約 28億円 ※間接効果を含む
- 5年後の新たな雇用・・・180人

政策課題

政策課題1

- 自生椿林の環境保全と活用促進

政策課題2

- 椿苗の植栽による耕作放棄地の解消と椿林の拡大

政策課題3

- 椿を活用した新たな商品開発と販路拡大

解決策

解決策1

- 森林内の作業環境の整備
- 未相続椿林・所有者不在椿林の活用促進

解決策2

- 耕作放棄地に多い未相続農地及び所有者不在農地の活用

解決策3

- 付加価値の高い椿油製品や工芸品等の開発
- 流通ルートの開発と販路拡大

新たな規制の特例措置などの提案

- 相続未登記となっている自生椿林を有効に活用するための特例法の制定
- 所有者が不明である自生椿林を有効に活用するための使用権の設定 等

- 相続未登記となっている共有農地利用権設定に係る土地同意要件(同意の範囲、利用権存続期間)の緩和 等

- 6次産業化推進整備事業に係る事業実施主体の対象拡大 等

地域独自の取組

- 椿樹保護条例制定、つばき振興計画策定
- 椿植栽推進事業、つばき苗木無料配布事業
- つばき実買取助成事業
- 沿道つばき整備事業
- 五島椿まつり開催
- 2020年国際ツバキ大会開催決定

地域協議会参画団体

- (自治体関係者) 長崎県五島市、新上五島町、長崎県
- (民間企業) 五島カメラ協議会、製油業者、五島森林組合、ごとう椿苗木生産グループ、椿実生産者グループ、観光協会、商工会議所、商工会
- (アドバイザー) 慶応義塾大学(SFC研究所)、九州大学、長崎大学、長崎県立大学